

報道機関発表資料

提出日 令和2年3月30日(月)
担当所属 市長公室 秘書係
担当者名 三木 哲(みき てつ)
連絡先 0538-44-3103

件名	天皇皇后両陛下下行幸啓記念碑が完成しました
----	-----------------------

袋井市にとって歴史的な出来事となった平成30年11月27日の天皇皇后(現、上皇太后)両陛下下行幸啓(私的御旅行)の足跡を、広く市民等に周知し、メモリアルとして形に残すことで、浅羽佐喜太郎公の功績とともに後世に伝えていくため、当日訪問された次の2箇所へ記念碑を設置しました。

1 常林寺

- (1) 所在地 袋井市梅山132
- (2) 規格 御影石(黒) 幅230mm×奥行230mm×高さ1,700mm
- (3) 完成日 令和2年3月23日
- (4) その他 土地は常林寺から無償で借用

2 袋井市郷土資料館・近藤記念館

- (1) 所在地 袋井市浅名1021 近藤記念館 入口前
- (2) 規格 御影石(錆:茶系) 幅390mm×奥行200mm
×高さ1,500mm
- (3) 完成日 令和2年3月26日
- (4) その他 ・浅羽佐喜太郎公碑建立100年記念事業実行委員会と共同で設置
・近藤記念館、郷土資料館にて、行幸啓及び浅羽佐喜太郎公とファン・ボーイ・チャウの交流に関する常設展示を行っています。

※浅羽佐喜太郎・・・袋井市出身の医師(1867～1910)

※ファン・ボーイ・チャウ・・・ベトナム独立運動の指導者(1867～1940)

3 関係者コメント

○袋井市長 原田 英之

「天皇皇后両陛下を大勢の袋井市民でお出迎えした当時のことが鮮明に思い出されます。行幸啓の足跡を、この記念碑とともに後世へと伝えていきたい。」

○常林寺 住職 中村 真典

「記念碑が建ち、天皇皇后両陛下が常林寺にお越しいただいたことを改めて実感しています。この記念碑を浅羽佐喜太郎公碑とともに大切にしていきたい。」

○袋井市郷土資料館 館長 山本 義孝

「記念碑を見ていると、7月の災害で一度中止になったにも関わらず、再計画していただき、両陛下をお迎えできた日のことが昨日のように思い出されます。」